

青 防 号 外
令和6年6月21日

報 道 機 関 各 位

青森県危機管理局防災危機管理課長
(公 印 省 略)

米海軍EA-18Gグラウラーの三沢飛行場への展開について

防衛省から連絡のあった標記について、県は本日、外務大臣、防衛大臣及び東北防衛局長並びに米軍三沢基地司令官及び米海軍三沢航空基地隊司令に対し、別紙のとおり申し入れたのでお知らせします。

報道機関用提供資料	
担当課	危機管理局防災危機管理課
担当者	総務・復興グループGM 蛭沢 祐一郎
電話番号	直通 017-734-9089 内線 4160
報道監	危機管理局 次長 佐藤 広之

大

写

青防第175号
令和6年6月21日

外務大臣 上川 陽子 殿

青森県知事 宮下 宗一郎



米海軍EA-18Gグラウラーの三沢飛行場への展開について

防衛省から、米海軍は、令和6年6月26日（水）から、電子戦機EA-18Gグラウラー5機を三沢飛行場に展開し、これに伴い、約200名の人員を同飛行場に配置し、運用を開始する旨の連絡がありました。これらの運用にあたっては、県民感情に十分配慮の上、特に下記の点に留意するよう、米軍当局に申し入れることを要請します。

記

- 1 民生安定対策に万全を期すること。
- 2 安全飛行に十分留意するとともに、航空機の整備点検等の安全対策に万全を期すること。
- 3 早朝及び夜間の離着陸は行わないこと。
- 4 住宅密集地上空での低空飛行等の危険な飛行は行わないこと。
- 5 航空機騒音の縮減に努めること。

担当 青森県危機管理局防災危機管理課
電話 017-734-9089

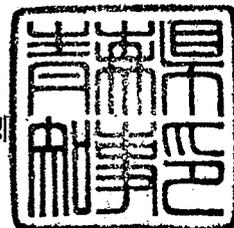
六



青防第175号
令和6年6月21日

防衛大臣 木原 稔 殿

青森県知事 宮下 宗一郎



米海軍EA-18Gグラウラーの三沢飛行場への展開について

防衛省から、米海軍は、令和6年6月26日（水）から、電子戦機EA-18Gグラウラー5機を三沢飛行場に展開し、これに伴い、約200名の人員を同飛行場に配置し、運用を開始する旨の連絡がありました。これらの運用にあたっては、県民感情に十分配慮の上、特に下記の点に留意するよう、米軍当局に申し入れることを要請します。

記

- 1 民生安定対策に万全を期すること。
- 2 安全飛行に十分留意するとともに、航空機の整備点検等の安全対策に万全を期すること。
- 3 早朝及び夜間の離着陸は行わないこと。
- 4 住宅密集地上空での低空飛行等の危険な飛行は行わないこと。
- 5 航空機騒音の縮減に努めること。

担当 青森県危機管理局防災危機管理課
電話 017-734-9089

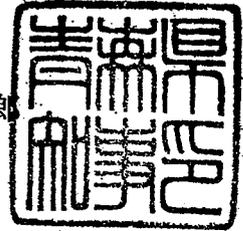


青防第175号
令和6年6月21日



東北防衛局長 中野 裕文 殿

青森県知事 宮下 宗一郎



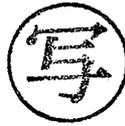
米海軍EA-18Gグラウラーの三沢飛行場への展開について

防衛省から、米海軍は、令和6年6月26日（水）から、電子戦機EA-18Gグラウラー5機を三沢飛行場に展開し、これに伴い、約200名の人員を同飛行場に配置し、運用を開始する旨の連絡がありました。これらの運用にあたっては、県民感情に十分配慮の上、特に下記の点に留意するよう、米軍当局に申し入れることを要請します。

記

- 1 民生安定対策に万全を期すること。
- 2 安全飛行に十分留意するとともに、航空機の整備点検等の安全対策に万全を期すること。
- 3 早朝及び夜間の離着陸は行わないこと。
- 4 住宅密集地上空での低空飛行等の危険な飛行は行わないこと。
- 5 航空機騒音の縮減に努めること。

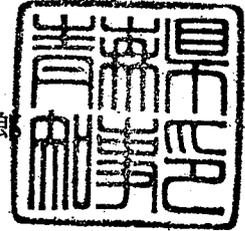
担当 青森県危機管理局防災危機管理課
電話 017-734-9089



青防第175号
令和6年6月21日

米軍三沢基地司令官
マイケル P. リチャード 殿

青森県知事 宮下 宗一郎



米海軍EA-18Gグラウラーの三沢飛行場への展開について

防衛省から、米海軍は、令和6年6月26日（水）から、電子戦機EA-18Gグラウラー5機を三沢飛行場に展開し、これに伴い、約200名の人員を同飛行場に配置し、運用を開始する旨の連絡がありましたが、これらの運用にあたっては、県民感情に十分配慮の上、特に下記の点に留意されるよう申し入れます。

記

- 1 民生安定対策に万全を期すること。
- 2 安全飛行に十分留意するとともに、航空機の整備点検等の安全対策に万全を期すること。
- 3 早朝及び夜間の離着陸は行わないこと。
- 4 住宅密集地上空での低空飛行等の危険な飛行は行わないこと。
- 5 航空機騒音の縮減に努めること。

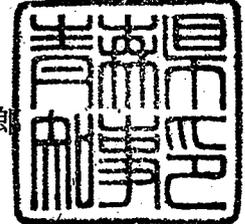
担当 青森県危機管理局防災危機管理課
電話 017-734-9089



青防第175号
令和6年6月21日

米海軍三沢航空基地隊司令
ポール A. ハックラン 殿

青森県知事 宮下 宗一郎



米海軍EA-18Gグラウラーの三沢飛行場への展開について

防衛省から、米海軍は、令和6年6月26日（水）から、電子戦機EA-18Gグラウラー5機を三沢飛行場に展開し、これに伴い、約200名の人員を同飛行場に配置し、運用を開始する旨の連絡がありましたが、これらの運用にあたっては、県民感情に十分配慮の上、特に下記の点に留意されるよう申し入れます。

記

- 1 民生安定対策に万全を期すること。
- 2 安全飛行に十分留意するとともに、航空機の整備点検等の安全対策に万全を期すること。
- 3 早朝及び夜間の離着陸は行わないこと。
- 4 住宅密集地上空での低空飛行等の危険な飛行は行わないこと。
- 5 航空機騒音の縮減に努めること。

担当 青森県危機管理局防災危機管理課
電話 017-734-9089